



□ 中院

かつて星野山無量寿寺は、北院、中院、南院の3院からなり、それぞれ仏藏院、仏地院、多聞院と称していた。当初中院の所在は現在の東照宮の地であったものを寛永10年（1633）東照宮建造のうちに現在地に移されたものである。天台宗別格本山となっている中院の境内は、みごとなしだれ桜を始めとする四季の演出感豊かな庭園となっており、近年島崎藤村の義母の墓がある関係で、ゆかりの建物を移築している。